

# 令和元年 内外環境応答・代謝酵素研究会プログラム

会期：2019年9月21日(土) 13時～9月22日(日) 13時20分

会場：東北医科薬科大学小松島キャンパス 〒981-8558 仙台市青葉区小松島 4-4-1

9月21日(土)			
13:00～	開会の挨拶		
	演者	所属	演題
13:10～14:10 学部学生発表	猿橋 ひとみ*	静岡県立大・薬	化学物質によるシトクロムP450代謝活性増強に関する解析
	石村 麻衣*	静岡県立大・薬	マウスにおける核内受容体PXR活性化薬長期投与の肝発がんへの影響
	白井 晃太郎*	東北医科薬科大・薬	肝成熟に伴うCYP3A7の発現低下にHNF3βが関与する？
14:10～15:10 大学院生発表	齋藤 菜緒*	東邦大・薬	AhRリガンドによる抗がん幹細胞活性の相違
	峰岸 元気*	千葉大・薬	CYP3Aヒト化マウスにおけるCYP3A基質薬のin vivo代謝プロファイル解析
	加藤 真帆*	広島大・医歯薬保健	ユビキチンプロテアソーム系を介したアルデヒド酸化酵素タンパク質分解
15:10～15:30	休憩		
15:30～16:50 一般発表	宮内 優*	九州大・薬	UDP-グルクロン酸転移酵素との相互作用によるシトクロムP450 3A活性の抑制
	堀 武志*	理化学研究所	マイクロメッシュ基盤技術を用いた細胞培養デバイスの開発
	藤木 純平*	酪農学園大・獣医	ビスフェノールはSCFユビキチンリガーゼを介して胎盤におけるステロイド合成遺伝子の転写制御をかく乱する
	菅野 裕一郎	東邦大・薬	乳がんにおける芳香族炭化水素受容体(AhR)の二面性
16:50～17:00	事務局挨拶		
17:00～18:00	ポスター発表		
18:15～	タクシーで移動		
19:00～21:00	懇親会 会場:千代の蔵 仙台西口店		
21日発表者は全て優秀賞応募者 *口頭ポスター発表者			
9月22日(日)			
	演者	所属	演題
9:00～10:00	大村 恒雄	九州大学	教育講演 1 P450 研究の展望
	佐能 正剛	広島大・医系	一般講演 1 肝再生過程における薬物代謝酵素の臓器間連携メカニズムの解明に向けて
	熊谷 健	東北医科薬科大・薬	一般講演 2 健康食品による薬物相互作用解析
10:00～11:00	根岸 正彦	NIEHS, NIH	教育講演 2 「上を向いて歩こう」
	西川 美宇	富山県立大・工	一般講演 3 変異型VDR遺伝子導入ラットを用いたビタミンD誘導体の骨形成作用評価
	真野 寛生*	富山県立大・工	一般講演 4 分割型ルシフェラーゼ法を用いた核内受容体リガンドの新規検出系と応用
11:00～11:20	休憩 (弁当配布)		
11:20～12:20	末吉 達也	NIEHS, NIH	一般講演 5 Phenobarbitalによるマウス肝発がんのGadd45β依存性
	樋口 明弘	大分大	一般講演 6 タバコによる眼組織および視機能に対する影響
	石井 祐次	九州大学・薬	一般講演 7 ダイオキシン次世代影響に関する研究:α-リポ酸による毒性軽減効果と機構
12:20～13:10	松永 民秀	名古屋市立大・薬	ランチョン特別講演 ヒトiPS細胞の創薬支援材料としての期待
13:10～13:20	優秀賞受賞者発表 閉会の挨拶		

\*口頭ポスター発表者

# 令和元年度 内外環境応答・代謝酵素研究会 ポスター発表

21日(土) 17:00~18:00 \*口頭ポスター発表者

## ポスター#

1. 根岸 正彦 (NIEHS, NIH) : Androgen Receptor Regulation by Phosphorylation
2. 堀 武志\* (理化学研究所) : マイクロメッシュ基盤技術を用いた細胞培養デバイスの開発
3. 船橋 海里 (静岡大学大学院 総合科学技術研究科農学専攻) :  
ブラシノステロイド生合成酵素 CYP90B1 阻害剤の構造基盤創出
4. 河本 健 (広島大学ライティングセンター) :  
脂質代謝酵素の概日リズム発現における時計遺伝子 DEC1 の役割
5. 志津 怜太 (静岡県立大学薬学部 衛生分子毒性学分野) :  
核内受容体 CAR は PPAR $\alpha$  依存的な脂質代謝調節を抑制する
6. 猿橋 ひとみ\* (静岡県立大学薬学部 衛生分子毒性学分野) :  
化学物質によるシトクロム P450 代謝活性増強に関する解析
7. 石村 麻衣\* (静岡県立大学薬学部 衛生分子毒性学分野) :  
マウスにおける核内受容体 PXR 活性化薬長期間投与の肝発がんへの影響
8. 生城 真一 (富山県立大学 工学部生物工学科) :  
出芽酵母発現系を用いた植物由来グルクロン酸転移酵素による抱合体合成
9. 真野 寛生\* (富山県立大学 工学部医薬品工学科) :  
分割型ルシフェラーゼ法を用いた核内受容体リガンドの新規検出系と応用
10. 藤木 純平\* (酪農学園大学 獣医学類 獣医生化学ユニット) :  
ビスフェノールは SCF ユビキチンリガーゼを介して胎盤におけるステロイド  
合成遺伝子の転写制御をかく乱する
11. 宮内 優\* (九州大学大学院薬学研究院細胞生物薬学分野) :  
UDP-グルクロン酸転移酵素との相互作用によるシトクロム P450 3A 活性の抑制
12. 齋藤 菜緒\* (東邦大学大学院 薬学研究科 博士課程医療薬学専攻) :  
AhR リガンドによる抗がん幹細胞活性の相違

13. 峰岸 元気\* (千葉大学大学院 薬学研究院) :  
CYP3A ヒト化マウスにおける CYP3A 基質薬の in vivo 代謝プロファイル解析
14. 加藤 真帆\* (広島大学大学院 医歯薬保健学研究科) :  
ユビキチンプロテアソーム系を介したアルデヒド酸化酵素タンパク質分解
15. 山田 真理恵 (神戸大学大学院 農学研究科) :  
非変異原性発がん物質による化学発がんメカニズムに対する基礎的研究
16. 山本 耀介 (神戸大学大学院 農学研究科) :  
ヒト CYP2A6 の酵素活性を制御する新規タンパク質の探索
17. 白井 晃太郎\* (東北医科薬科大学薬学部 環境衛生学教室) :  
肝成熟に伴う CYP3A7 の発現低下に HNF3 $\beta$  が関与する？

### 優秀発表賞受賞者

学部学生発表	白井 晃太郎	東北医科薬科大・薬	肝成熟に伴う CYP3A7 の発現低下に HNF3 $\beta$ が関与する？
大学院生発表	齋藤 菜緒	東邦大・薬	AhR リガンドによる抗がん幹細胞活性の相違
一般発表 (若手研究者)	宮内 優	九州大・薬	UDP-グルクロン酸転移酵素との相互作用によるシトクロム P450 3A 活性の抑制



## 研究会参加者集合写真

